

(様式3-1) 研究研修活動記録票(研究会、研修会開催又は参加に要する経費)

嬉野市議会議員

西村 信夫

開催月日	平成29年5月18日(木)、5月19日(金)		
開催時間	5月18日 13:00~17:30 5月19日 9:30~14:55		
開催場所	東京都千代田区神田駿河台1-1		
主催者	財団法人 日本自治創造学会		
研修会等の名称	第9回研究大会 (人口減・高齢化を乗り越える)		
講師等の氏名等	牛山久仁彦(明治大学教授) 金井利之(東京大学教授)他		
内容・結果等	人口減少社会という予見を踏まえた上で、その地域に暮らす人々個々の「生命」と「生活」を第一として市民生活や地域社会を維持し、少しでも豊かなものにしていくことを目標にすること。		
	・開発政策など地域外からの「輸入」による「地域活性化」幻想に惑わされるのではなく、現在の地域社会に存在する資源(人・自然・文化・活動等)をもとに市民生活を回していくこと。		
	・地域のことは地域で決められるように決定権の多元化と重層化(分節化)を図り(国・県との交渉役場(政治・行政)ばかりでなく、市民活動、地域活動、公益活動、企業活動などを含めて決定と執行をそれぞれ分割して実践に取り組む事が望ましい。		
	・人口減少社会における自治体イノベーションとは、地域社会と市民生活の規模と推移に応じて、政治・行政を転換してい行くことが重要である。		
	意見)議員は住民の皆さんよりも一歩先に情報を収集する事。議員はプライドをもって地域のリーダーとして自覚を持つこと。自分の地域の将来像、ビジョンを持つこと。10年後どんな街になっていくのか、住民に説得できるビジョンを描くことが問われている。		
	経費の内容	支払先	金額(円)
	会場費		
	講師謝礼		
	出席者負担金	財団法人 日本自治創造学会	15,000
会費			
旅費	旅費規定に基づき算出された旅費	49,000	
宿泊費			
合計		64,000	

※裏面に領収書、開催通知等を貼付のうえ、実績報告書の支出明細に添付すること。

会議や研修等の資料についても整理保管すること。